

①

①

適用規格		UL:UL1977			
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ 85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃（注2）	
	電 圧	AC 300 V	使用湿度範囲	相対湿度 85%以下 （但し結露の無いこと）	
	電 流	3 A	保存湿度範囲		
UL定格	電 圧	AC 250 V			
	電 流	1 A			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	100 mA（DC 又は 1000 Hz）で測定する。	15 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 1000 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	単体挿抜力	□0.635±0.002の鋼製ピンで測定する。	差込力 4.4 N 以下 引抜力 0.56 N 以上	○	—
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗： 15 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz、全振幅 1.5 mm、 3 方向各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向各 3 回試験する。		○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗： 15 mΩ以下 ② 絶縁抵抗： 1000 MΩ以上	○	—
	温度サイクル	温度 -55→+15～+35→+125→+15～+35℃ 時間 30→ 10～15 → 30→ 10～15 分 を 5 サイクル試験する。	③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗： 15 mΩ以下	○	—
	硫化水素	濃度 3 ppm、 96 時間放置する。 （試験規格：J E I D A 38）	② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合：はんだ温度 260±5℃ 浸せき時間 10±1秒間	外観の変形及び端子などに著しい ガタのないこと。	○	—
		はんだごての場合：こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内		○	—
はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃、浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
①	2	DIS-F-00005942	AK. IWAHORI	HT. YAMAGUCHI	20200313
備考 注1. 通電時の温度上昇を含みます。 注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。 試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-202を適用している。			承認	HT. YAMAGUCHI	20181210
			検 図	HT. YAMAGUCHI	20181210
			担 当	HR. NAGAYASU	20181207
			製 図	TS. HORI	20181207
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-386223-00-00	
HRS	製品規格表		製品名	HIF3H-*SA-2.54DSA (61)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		① 1/1